

九鉄工業が解体予定の旧日本社建物を福岡県警・福岡市消防局に提供

災害救助訓練の場として社会貢献活動を推進

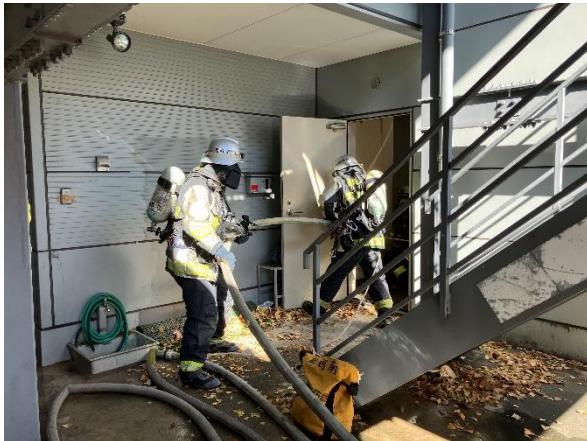
このたび、JR 九州グループの九鉄工業株（本社：北九州市門司区、代表取締役社長：福永嘉之、以下当社）では、福岡本社移転後に解体予定となった旧福岡本社建物（福岡市博多区博多駅南六丁目）を福岡県警・福岡市消防局（博多消防署）へ提供し、2025年11月26日から2026年1月13日の間、両機関による災害救助訓練等が実施されました。

両機関の各部隊は、各々の訓練目的に即した、火災等活動時におけるエンジンカッターでのドア破壊訓練、倒壊した建物内からの孤立者救助訓練、機材の習熟訓練等に熱心に取り組まれました。

訓練当事者からは、「実際の災害現場は一つとして同じ現場はない。多様な現場を経験することで本番に自信を持って活動することができる、そのような訓練の場を提供していただき非常にありがとうございました。」などの声が聞かれました。

当社は、今後も様々な形で社会貢献活動を積極的に推進し、社会の安心安全に寄与していきます。

消防ホース延長訓練



ドア破壊解錠訓練(県警)



ドア破壊訓練(消防)



ロープによる救出訓練

